

国労新小岩保線分会主催

バーベキュー大会を開催!

ペリエ千葉でバーベキュー大会を開催

10月9日(日)12時～千葉駅のペリエ千葉5階「えきうえひろば」の「バーベキューガーデン」で開催された。

毎年恒例である11月に開催されていた分会旅行は今回も新型コロナウイルス感染拡大が収まらないので中止とし、分会旅行の代わりに感染対策を考慮しながら今年で3回目のバーベキューを企画した。



エルダー組合員やOB、若手含め21名が集まる

JRを定年退職したOBや、グループ会社等にエルダー出向で活躍している組合員、さらにはJR本体で働く若手社員も集まり、家族合わせて21名が参加した。



普段会えない仲間とコミュニケーション

「分会はどう変わった?」「4年前の旧西船橋保線分会と旧新小岩保線分会が1つに再編した当時は組合員30名だったが今現在15名だよ」「9職場に組合員が分散されているので、この場でOB含め皆に会えるのがうれしい」「来年は多くのエル

ダー組合員が退職して当分会は計10名以下になりそうだ」「ベテランが居ない時代になっちゃたね」「バーベキュー大会でのコミュニケーションいいですね!」「またやりましょうよ」等々、話が盛り上がり、良いコミュニケーションの場が保たれた。

こういった会を今後、OBや若手を含めながらやっていきたい。

2022千葉県団結まつり開催

「団結まつり」は、10月16日(日)13時～新型コロナ感染拡大の為、3年ぶりに津田沼の京成労働会館で開催された。

今から35年前の国鉄の分割・民営化による採用差別事件で最後は、1047名が解雇され、長き20年以上にわたって「国鉄闘争」の経験と教訓からそれを風化させず活かしながら、解雇撤回や職場復帰を目指している労働者の為にも千葉県等で国労と共に闘う仲間が支援しながら連帯していくことを目的に開催している。

今回は飲食を控え、国労千葉地本より報告では地本北嶋書記長から「JR35年の検証」と題し、JR東日本が推し進めている駅や施設の合理化による現状や問題点を報告された。余興では朝鮮学校生徒による踊りやフォークソング。さらにはマジシャン「ピースさん」によるマジックが盛り上がり、最後は国労地本加藤委員長の「団結頑張ろう」で終了となった。



朝鮮初中級学校生徒による踊り

ピースさんによるマジック